



花を楽しみながら潤いある環境づくり。
花で人と人が交流してほしい。

窪田 秀俊 さん (新町2) 鹿追町「花と芝生の町づくり」 推進協議会 会長



平成12年9月に制定された「鹿追町環境美化宣言」。これを受け、花と緑による潤いのある町並みの景観整備と観光客誘致のため、民間団体として同年11月に「鹿追町『花と芝生の町づくり』推進協議会」が設立された。同会では5月下旬「花市」や7月「花フェスタ」の開催、道路花壇などの植栽やプランター設置、そして平成20年から毎年実施する道路ボランティア清掃などの活動を行う。窪田さんは平成23年から会長を務める。

8月28日、国土交通大臣から同会へ感謝状が贈られた。これは国土交通省が毎年8月1日から31日に実施する「道路ふれあい月間」に、道路愛護等に関して功績が特に顕著な民間団体等を表彰するもの。同会が中心となって町民と行うボランティア道路清掃や花の植栽が評価された。

「感謝状をいただいたのは、ボランティア道路清掃に参加いただいた多くの町民の皆さまをはじめ、大西光前会長以下会員皆が努力してきたおかげ。私はまだ会長になったばかりだから」と恐縮する。

その一方、同会の発展のためさまざまな思いを巡らす。

たとえば花フェスタについては、「継続的に発展させていくには会員や住民同士で花についての知識の共有や協働が必要。たとえば株分けや花が欲しいなどの情報共有や植栽方法について連携ができれば今後につながっていくのではないか」またボランティア道路清掃について「今まで国道や道道を中心に実施してきたが、主要道以外の道路やインターロックの清掃も重要。短い距離を集中して行いたい」と抱負を語った。

さらに「花のガイド」の必要性に言及。「花の種類や育て方など一つひとつの説明があるとお客様はより知識が深まる。庭主さんの花への思い、ガーデニングについての情熱やそれぞれの個性を訪ねていただいた方に伝えたいと同時に、人と人との出会いを大切にしたい。また美術館や道の駅と連携し集客増を図りたい」

結びに「住んでいて楽しい、美しい町づくりのため、できることから一つ一つ取り組んでいきたい」生粋の鹿追っ子で現在60歳。本業やささまざまな役職で多忙の合間を縫い、自宅の花や野菜の世話に精を出す。

瓜幕中2年生がウチダザリガニ防除体験

商工観光課 商工振興労政係

9月5日、鹿追町立瓜幕中学校(中村宏喜校長)の2年生8人が、小中高一貫教育の柱のひとつである「新地球学」授業の一環として、然別湖でウチダザリガニ防除の体験をしました。

特定外来生物であるウチダザリガニは、平成2年ころに然別湖へ持ち込まれたと考えられており、然別湖に生息するオシロココマの亜種ミヤベイワナや水草への影響が懸念されています。

捕獲許可を持つ役場職員が、あらかじめ設置したかごで捕獲したウチダザリガニを陸上に引き上げ、生徒はウチダザリガニのはさみに気をつけながら雌雄の判別や体長などをノギスで測定する作業を行いました。



町自然公園施設運営協議会と町観光協会が然別湖園地について答申

商工観光課 観光振興係

9月12日、鹿追町自然公園施設運営協議会(小森忠利会長)と鹿追町観光協会(山岸宏会長)が、8月28日に町より意見を求められていた然別湖畔園地のあり方について、吉田弘志町長へ答申を行いました。

答申では、昨年の台風で水位が上昇し土砂堆積や芝が流出、湖畔への通路が階段のみでバリアフリー化されていない、湖岸の浸食や雑木林による眺望が妨げられている、護岸擁壁が浸食され危険であるなどの整備が必要としました。吉田町長は答申を受け、「できることは町自ら早急に対策を実施したい。護岸など規模が大きい整備については国や道の関係機関と協議しながら整備を進めたい」と回答しました。



気をつけて！ 悪質商法

10月の消費生活相談員相談日

10月の「消費生活相談員による来町相談日」は次のとおりです。皆さまからの相談は秘密を厳守しますので、安心してご相談ください。

- 相談日 10月9日(火) 午後2時～4時30分
- 会場 トリムセンター
- 相談員 上村正子(かみむらまさこ) 帯広市在住

※この日以外でも相談は受け付けています。役場商工観光課 (☎) 66) 4034) までご連絡ください。

「フィッシング詐欺」にご注意を！

銀行やカード会社などのメールを装い、消費者に偽のホームページにアクセスさせ、カード番号やID、パスワードなどを入力させて不正に個人情報や盗む犯罪です。

◆次のことに注意しましょう

- ・「プレゼントに当選しました。サイトに必要事項を入力してください」○○支援のため、サイトから募金をお願いします」などのメールで誘導するケースもあります。
- ・メールに記載されているリンクを安易にクリックせず、検索サイトなどで調べて正式なホームページかどうか確認しましょう。
- ・メールの送信者名が有名企業だったとしても、それだけで信用するのは危険です。特にクレジットカード番号など大切な情報を打ち込む必要がある場合は慎重に。

